

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】平成25年2月28日(2013.2.28)

【公表番号】特表2012-516825(P2012-516825A)

【公表日】平成24年7月26日(2012.7.26)

【年通号数】公開・登録公報2012-029

【出願番号】特願2011-546868(P2011-546868)

【国際特許分類】

C 0 4 B 35/453 (2006.01)

H 0 1 C 7/10 (2006.01)

【F I】

C 0 4 B 35/00 Q

H 0 1 C 7/10

【手続補正書】

【提出日】平成25年1月11日(2013.1.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0032】

非線形性係数は次の各式に従って判定した：

$$1 \left(\frac{10 \mu A}{1 mA} \right) = \log \left(10^3 / 10^6 \right) / \log \left(\frac{V_{10\mu A}}{V_{1mA}} \right)$$

$$2 \left(\frac{1mA}{1A} \right) = \log \left(1 / 10^3 \right) / \log \left(\frac{V_{1A}}{V_{1mA}} \right)$$

$$3 \left(\frac{1mA}{20A} \right) = \log \left(20 / 10^3 \right) / \log \left(\frac{V_{20A}}{V_{1mA}} \right)$$

安定性試験は80%AVRの条件下で125で実施した。漏れ電流 I_L は、この条件のもとでは増加特性を有していないほうがよい。